

# 世 界 史

## 注 意

1. 問題は全部で11ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

### マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その2)はマーク・シートになっている。**HB**の黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

### 解答記入例(解答がイのとき)

1	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
---	--

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

〔 I 〕 以下の文章(A), (B), (C)は西洋中世における十字軍とその社会的, 歴史的背景について述べたものである。それぞれの文章をよく読み, 各設問に答えなさい。答えは解答欄に記しなさい。(解答用紙その1を使用すること)

(A) 十字軍には聖地への巡礼と異教徒に対する聖戦という思想が背景にある。  
( ① )が聖地エルサレムを支配し, ( ② )皇帝がその脅威に対し西方の援軍を求めたことが直接の契機となって, ローマ教皇が教会会議で聖地回復を決議した。一般に十字軍遠征は1096年から始まり, つごう7回行われたとされるが, 計8回とする説もある。第一回ではエルサレムを占領しエルサレム王国を建て, 第三回ではアイユーブ朝の( ③ )と闘いエルサレムの奪還を目指したが失敗に終わった。第四回の遠征ではコンスタンティノープルを陥れて( ④ )を立てた。最後の2回はエジプト, チュニスに向けてフランス王により行われた。

問 1 上記の文章(A)の空欄①～④に最も適切な語句を挿入せよ。

問 2 下線部 a と関連して, この教会会議が開催された場所の地名を記せ。

問 3 下線部 b と関連して, この遠征を提唱したローマ教皇を以下の選択肢の中から選びその記号を記せ。

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| (イ) ボニファティウス 8 世  | (ロ) レオ 3 世     |
| (ハ) インノケンティウス 3 世 | (ニ) グレゴリウス 7 世 |

(B) 十字軍を中心的に担ったのは王侯貴族層であったが、聖地回復、聖戦の理念は騎士の武力を聖化した。テンブル、( ⑤ ), ドイツの騎士修道会はこのよ  
うな武力とキリスト教信仰との緊密な結びつきを示すものである。また、十字  
軍には世俗的、政治的な要素も認められる。例えばイタリア都市は商業上の利  
益のために十字軍に積極的に関与した。コンスタンティノープルの陥落により  
( ⑥ )は東地中海一帯の商業上の支配権を手に入れることができた。また  
1228~29年の十字軍では神聖ローマ皇帝( ⑦ )は聖地を回復したが、当時  
ローマ教皇グレゴリウス9世との熾烈な政治闘争の渦中にあり、不在中にイタ  
リアの帝国領を占領された。十字軍の歴史的意義としては東西交流の発展、都  
市の発達、王権強化などが挙げられるが、教会と教皇の権威の低下を招いたこ  
とは否定できない。

問 4 上記の文章(B)の空欄⑤~⑦に最も適切な語句を挿入せよ。

問 5 下線部cと関連して、彼らが東方植民により形成したドイツ騎士団領か  
ら1525年に成立した国の名前を記せ。

(C) イベリア半島におけるキリスト教諸王国によるイスラーム教徒の制圧も広い  
意味では十字軍運動の一環として位置付けることができる。この運動は一般に  
( ⑧ )と呼ばれるが、これは12・13世紀に頂点に達した。イスラームの勢  
力は次第に衰え13世紀後半にはその領土はほぼ( ⑨ )朝支配下のグラナダ  
地方に限られるに至った。北側のキリスト教国としてはレオン、カステ  
ィリャ、( ⑩ )などの諸王国が並立し、12世紀中葉には( ⑪ )がカステ  
ィリャから独立して王国を形成した。

問 6 上記の文章(C)の空欄⑧~⑪に最も適切な語句を挿入せよ。

問 7 下線部dと関連して、1474年にカスティリャ王となり、1492年にこの  
運動を完了させたのは誰か、その名を記せ。

〔Ⅱ〕 以下の文章を読んで問いに答えなさい。(解答用紙その2を使用すること)

1776年、北米13植民地はイギリスからの独立を宣言し、19世紀初頭にはラテンアメリカでフランス、スペイン、ポルトガルの植民地が独立運動を展開しはじめる。それに対し、ナポレオン戦争期の混乱から回復しつつあったヨーロッパ諸国の一部はラテンアメリカにおける独立を阻止しようとしたが、米国のモンロー大統領のモンロー教書やイギリスの親独立派路線もあり、その試みは実現しなかった。こうして1830年までにアメリカ大陸の大半が独立国家によって占められるにおよんだ。

米国とラテンアメリカ諸国とはその後、対照的な道をたどった。米国はアパラチア山脈を越え、西部へと領土を拡張し、工業化を遂げていく。それに対し、ラテンアメリカ諸国は内戦や対外戦争に苦しめられ、モノカルチャーによる一次産品輸出に特化し、欧米諸国への従属を深めることとなった。

積極的な外資導入を進めていた独裁者、ディアス大統領に対する反発から1910年にメキシコ革命が勃発すると、反米的なナショナリズムの波がラテンアメリカで次第に高まっていく。そうした圧力を受け、米国第32代大統領ローズヴェルトは、ラテンアメリカ諸国に対する従来の外交政策を転換し、善隣外交を打ち出さざるをえなくなる。第二次世界大戦が終了し、ファシズム勢力のラテンアメリカへの浸透を恐れる必要がなくなるまで、善隣外交は継続することとなった。

冷戦の高まりとともに、米国の対ラテンアメリカ外交は一変する。1940年代から1970年代にかけ、キューバ、グアテマラ、チリ、ニカラグア、ボリビアなどで左翼政権が成立すると、米国は積極的に介入していくとともに、ソ連もラテンアメリカにおける影響力の増大を図った。たとえば、キューバのカストロらによる革命政権が成立し、社会主義化すると、米国はその打倒を企て、それに対抗してソ連はキューバへのミサイル配備を決めたのである。キューバ危機はなんとか解決されたものの、米国のラテンアメリカ外交は反共産主義の原則を維持しつづける。その結果、チリの( h )政権は、米国の支援を受けた( i )将軍のクーデターにより、またグレナダ左翼政権は米国の直接的軍事介入によって打倒されてしまう。そうしたなか、( j )大統領がパナマへのパナマ運河返還を決定したのは、例外といえよう。



問 3 下線部(c)について答えなさい。

ア. 19世紀米国による西部開拓ともっとも関連のうすい事項を、①～④から選びなさい。

- ① ルイジアナ
- ② ポストン茶会事件
- ③ 保留地
- ④ ホームステッド法

イ. 19世紀米国における工業化との関連がもっともうすい事項を、①～④から選びなさい。

- ① 大陸横断鉄道
- ② 移民
- ③ アメリカ労働総同盟
- ④ 明白な天命

問 4 下線部(d)について答えなさい。

ア. 米国はラテンアメリカ諸国への軍事的・政治的介入を繰り返した。以下の4つの事例を年代順に並べると、正しいものはどれか。①～④から選びなさい。

- ① テキサス併合 → カリフォルニア獲得 → キューバの保護国化 → パナマ独立
- ② カリフォルニア獲得 → テキサス併合 → パナマ独立 → キューバの保護国化
- ③ パナマ独立 → テキサス併合 → カリフォルニア獲得 → キューバの保護国化
- ④ キューバの保護国化 → テキサス併合 → カリフォルニア獲得 → パナマ独立

イ. 1860年代、メキシコはフランスのナポレオン3世による軍事介入を打ち破った。その当時の大統領は誰か。①～④から選びなさい

- ① コルテス
- ② フランコ
- ③ ペロン
- ④ ファレス

ウ. 独立後のラテンアメリカ諸国のうち、分裂や領土の喪失を経験しなかった国はどれか。①～④から選びなさい。

- ① コロンビア
- ② チリ
- ③ ハイチ
- ④ メキシコ



問 8 ( h ), ( i ), ( j )にあてはまる人名を, ①~⑨から選びなさい。

- |         |         |            |
|---------|---------|------------|
| ① ペロン   | ② アジェンデ | ③ アイゼンハウアー |
| ④ ソモサ   | ⑤ カルデナス | ⑥ ピノチェト    |
| ⑦ バティスタ | ⑧ レーガン  | ⑨ カーター     |



〔Ⅲ〕 以下のA, B, それぞれの史料の文章を読み, 各問について語群から, 正しいものを選び, マークしなさい。(文章中の…はもとの文章を一部省略したものである。また原文のカタカナ表記を一部変えてある。)(解答用紙その2を使用すること)

A.

すべての植民地に関する要求は, 自由かつ偏見なしに, そして厳格な公平さをもって調整されねばならない。主権をめぐるあらゆる問題を決定する際には, 対象となる人民の利害が, 主権の決定をうけることになる政府の公正な要求と平等の重みをもつという原則を厳格に守らねばならない。

問 1 上記の文章は 1918 年 1 月に発表された 14 箇条からなるものの一部である。これを発表した人物はだれか, 語群から適切なものを一つ選び, マークしなさい。

問 2 バルカンでは 19 世紀後半トルコからの独立運動が高まり, モンテネグロとならんで一つの国が 1878 年に独立を承認された。この国は汎スラブ主義を掲げ, 第一次大戦中は同盟国側に占領された。この国とはどこか, 語群から適切なものを一つ選び, マークしなさい。

問 3 上記の文章の別の箇条ではバルカン地域について述べられており, 1919 年, ブルガリアと連合国との間で条約が結ばれた。この条約とは何か, 語群から適切なものを一つ選び, マークしなさい。

問 4 問 2 の地域を中核として一王国の独立が 1919 年の条約で正式に承認された。その後, この王国は 1929 年に国名を変更した。改称後の国名は何か, 語群から適切なものを一つ選び, マークしなさい。

問 5 1918 年、革命後成立した新政権は、オーストリアから分離し、同年 11 月共和制を宣言した。19 年に一時成立した共産党政権の後、20 年に王国が成立した。この王国とはどこか、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

問 6 上記の文章の別の箇条で、ある国の独立への支持が述べられている。この国は 1918 年 11 月独立を宣言し、パリ講和会議で正式に独立が承認された。この国はどこか、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

問 7 1918 年 10 月オーストリアから独立し、初代大統領にマサリクが就任した国は、サン・ジェルマン条約で正式に独立が承認された。この国はどこか、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

問 8 1919 年から 22 年にかけてギリシア軍がトルコのイズミルに侵入した。トルコはこれを撃退した後、連合国との間で 1923 年に新条約を締結した。この条約とは何か、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

#### 語 群

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| a. サン・ジェルマン条約   | b. セーヴル条約  |
| c. トリアノン条約      | d. ヌイイ条約   |
| e. ユーゴスラヴィア     | f. アルバニア   |
| g. セオドア・ローズヴェルト | h. クレマンソー  |
| i. ロイド・ジョージ     | j. ウィルソン   |
| k. バルフォア宣言      | l. ローザンヌ条約 |
| m. フサイン・マクマホン協定 | n. ワシントン条約 |
| o. セルビア         | p. ブルガリア   |
| q. チェコスロヴァキア    | r. ルーマニア   |
| s. ハンガリー        | t. ポーランド   |
| u. フィンランド       |            |

B.

1919年3月18日に  はインドの法律となった。…翌日、マドラスの集会に来ていたガンディーは…C・ラージャーゴーパーラーチャーリーを訪ねて「昨晚見た夢の中で、全国に総罷業(ハルタル)を呼びかけてみては、と思いついた」と語った。ハルタルとは経済活動を停止することで、商店主は店を開かず、勤め人は仕事に行かず、工場は閉鎖され、船舶の荷役作業は停止する。

問 1 インドでは、イギリス支配からの自由を求める民族運動が高まり、イギリスは戦後のインドの自治を約束した。イギリスは、大戦中の約束を破り、上記の文章にある民族運動弾圧の  を発布した。これを何と  
いうか、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

問 2 1919年4月、シク教の中心がおかれている都市で平穏に開かれていたある集会で、イギリス軍が発砲して多数の住民を虐殺するという事件が起こった。この事件が起こった都市は現在のどの地方にあるか、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

問 3 南アフリカから帰ったガンディーは、1919年以後、民族運動の指導者となり非暴力・不服従をとらえた。真理を把握するという意味のかれの造語は何か、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

問 4 ベンガル地方出身の詩人であり思想家は、1913年、ノーベル文学賞を受けたが、1919年の事件に抗議し、以後インドの民族運動に大きな影響を与えた。この人物はだれか、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

問 5 インドの民族運動を指導する国民会議派は、1929年の大会で「完全なる独立」を意味する決議をだした。これを当時の用語で何と  
いうか、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

問 6 問 5 の「完全なる独立」決議を出したインド国民会議派の大会は、どこで開かれたか、語群から適切な都市名を一つ選び、マークしなさい。

問 7 南インドの不可触民カーストの出身で、インド独立運動に活躍し、インドの独立後、インド憲法起草に尽くした人物はだれか、語群から適切なものを一つ選び、マークしなさい。

語 群

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| a. サティヤーグラハ   | b. ダルマ・シャーストラ   |
| c. プールナ・スワラージ | d. タゴール         |
| e. アンベードカル    | f. ティラク         |
| g. チャンドラ・ボース  | h. ラーム・モーハン・ローイ |
| i. ナオロジー      | j. ジンナー         |
| k. バンジャープ     | l. カシミール        |
| m. シンド        | n. ローラット法       |
| o. インド統治法     | p. ラホール         |
| q. アリーガル      | r. イスラマバード      |







